

セミナーのお知らせ

講演者：中垣俊之（北海道大学電子科学研究所）

タイトル：真正粘菌変形体のアーメバ運動

—往復原形質流動に基づく重心の移動—

日時 7月29日（水）10時00分より

場所 731号室

中垣先生は「真正粘菌が迷路を解く」ことを発見され、生命現象の数理モデル化に取り組んでおられます。この分野の話はあまり聞く機会がないと思われますので、ぜひご参加ください

アブストラクト：

真正粘菌モジホコリの変形体は巨大な原形質の塊で、アーメバ運動により移動する。これまでの研究で、変形体が迷路等のパズルを解く能力や時間に対する記憶能を有することがわかって来た。

このような情報処理能力の仕組みを捉えるために現象論的な数理モデルを提案して来た。一方で、その物質的基盤に迫るためには、物理的実体であるアーメバ運動の研究を押し進める必要がある。

このような考え方から、変形体の運動について述べる。特に、重心の移動と往復原形質流動の関係について述べる予定である。

分子機械学分野 園部誠司